

(第6回FA協会セミナー)

ラップを実行手段とする顧客・収益基盤の強化

東海東京アセットマネジメントのファンドラップビジネス

2021年10月22日

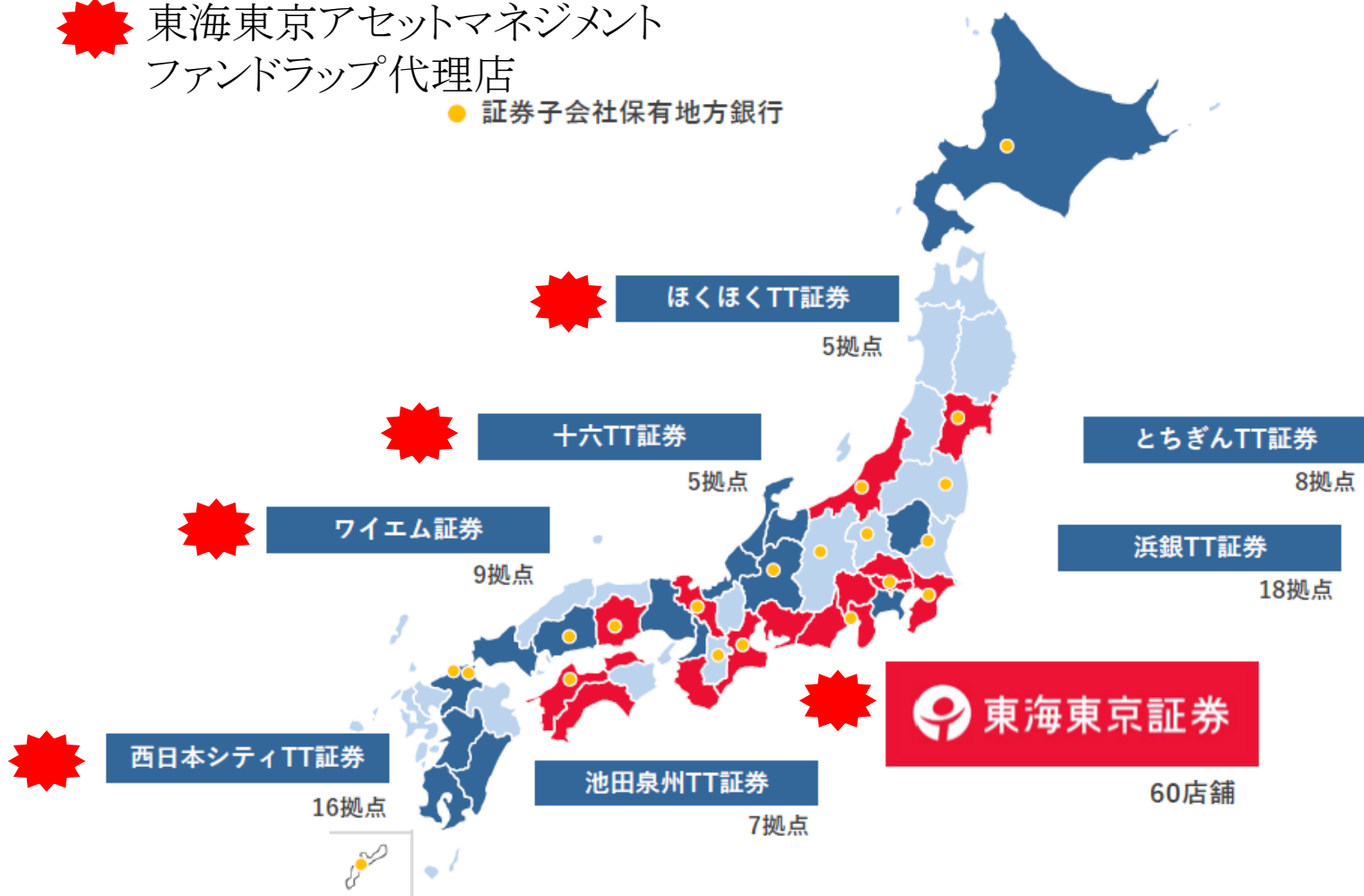
東海東京アセットマネジメント

執行役員 西沢良夫

1. 東海東京フィナンシャル・ホールディングスの提携地方銀行ネットワーク

東海東京アセットマネジメント
ファンドラップ代理店

● 証券子会社保有地方銀行



拠点数：2021年4月1日現在

2.東海東京アセットマネジメントのファンドラップ

【商品ラインナップ】

	資産数	投資金額	導入時期	商品の概要
SMA	5資産/10資産	1,000万円	2007年5月	当社で初めての投資一任サービス
ファンドラップ	10資産	300万円	2014年5月	幅広いお客様にインデックス運用による中長期資産運用をご提供
ファンドラップ アクティブプラン	10資産	300万円	2019年4月	アクティブ運用による中長期資産運用をご提供
ファンドラップ マイ・プライムセレクション	4～11資産	1,000万円	2019年5月	多様な運用スタイル(8つのスタイル、27の運用モデルからお客様にあったモデルを提示)

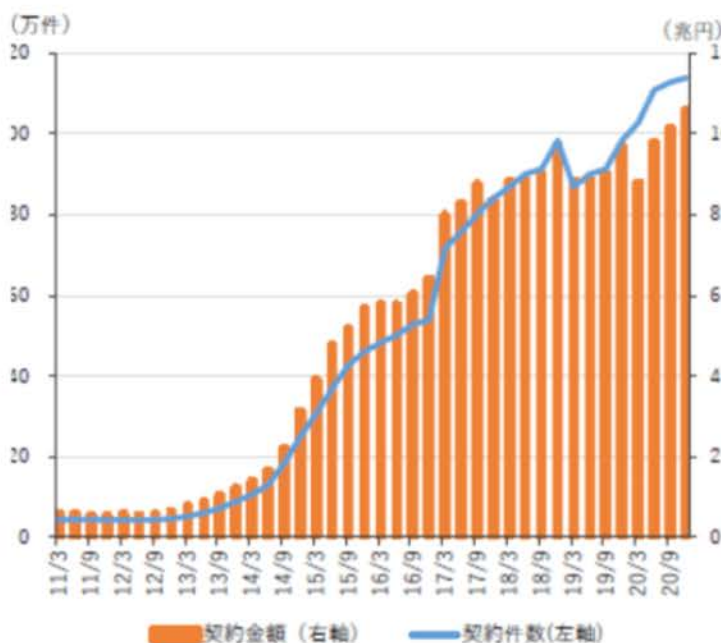
【商品性の改善】

導入時期	内容
2007年5月	投資一任サービス開始
2014年5月	ファンドラップサービス開始
2016年11月	資産承継サービス開始
2017年11月	東海東京証券にてモバイル稼働
2019年4月	長期フィー割引・運用資金待機コース・定時定額払戻・オンライン報告サービスを追加
2019年4月	ファンドラップ アクティブプランサービス開始
2019年5月	ファンドラップ マイ・プライムセレクションサービス開始
2020年6月	オルタナティブファンド導入
2021年3月	減額可能金額小口化
2021年5月	インデックスファンド入れ替え

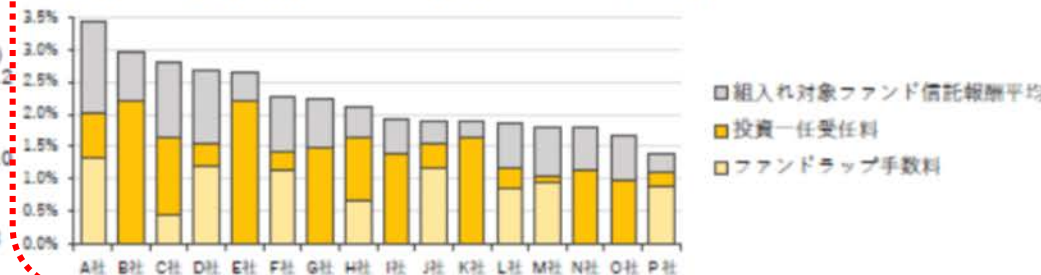
3. 投資一任：(2) ファンドラップ

- 個人向けの投資一任であるファンドラップは、近年増加傾向にある（図表A）。
- ファンドラップの顧客が負担するコストは、ファンドラップ手数料の他にも、投資一任受任料や、組入れ対象ファンドの信託報酬があり（図表B）、コスト控除後の平均パフォーマンスはバランス型の投資信託の平均と比べて総じて劣後（図表C）。
- 証券会社がフィーベースの営業を指向する中、顧客本位の営業を行う観点から、商品・サービス提供のあり方を再検討することが期待される。

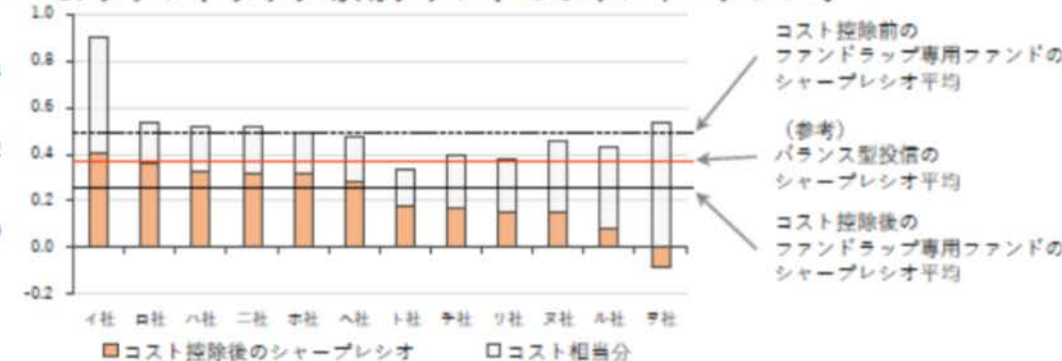
A. ファンドラップ（投資一任契約）の推移



B. ファンドラップのコスト構造（残高比、年率）



C. ファンドラップ専用ファンドの5年シャープレシオ



注) 図表B及びCのデータは2020年末時点。また、図表Cは、5年間の運用実績があるもののみ。対象は、国内籍の追加型株式投資信託もしくは国内販売外国籍投資信託を組み入れ対象とするラップ口座と、ファンドラップ専用の投資信託。海外ETFを直接組み入れるロボアドバイザーは対象外。ファンドラップ手数料と投資一任受任料（固定報酬制）については、それぞれの「最大・最小の平均値（もしくは一律値）」を算出。最大・最小の差異がなく一律の場合は、最大値（一律値）をそのまま採用。ファンドラップ手数料を投資一任受任料に含めているファンドラップも存在する。シャープレシオ平均はいずれも運用コスト（信託報酬）控除後。バランス型投資信託は販売手数料控除前。

3.インデックスファンドへの入替

- 2021年5月、投資対象のインデックスファンドをより低廉なものへ入れ替え

<ご参考> 信託報酬の比較



出所: Morningstar Directより東海東京アセットマネジメント作成

<ご注意事項>

- ✓ 本資料は、東海東京アセットマネジメントにより、FA協会主催のパネルディスカッション(以下本目的)のために作成されたものであり、本目的以外に本資料を利用することはできません。
- ✓ 本資料は、本目的に基づき提供されるものであり、東海東京アセットマネジメントによる事前の断りなく貴社以外の第三者に対して開示する権利を付与するものではありません。
- ✓ 本資料は、2021年10月に作成されており、その後の変更を反映できておりません。